WIYAGI 県老連 WIYAGI だまり

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会









〈右下〉平成28年度第1回女性委員会〈左下〉平成28年度第5回評議員会

【内容】

北海道・東北ブロック老連会長・局長会議 平成27・28年度理事会・評議員会開催状況 これからの行事予定 平成27・28年度会議・研修会報告

「会員1万人増強運動」他



宮城県老人クラブ連合会 公益財団法人 会長 武山 萬

ろでございます。 り、一層身の引き締まる思いでご 再度のご推拳をいただきました。 におきまして、県老連会長として れました「第七回県老連理事会 健勝のこととお慶び申し上げます。 ながら、その職責を果たして参り ざいます。今後とも健康に留意し 今後二年間の重責を担うことにな たいと決意を新たにしておるとこ 私こと、去る六月八日に開催さ 盛夏の候、会員皆様には益々ご

化が進む中、老人クラブ会員の減 動などさまざまな活動に取り組ん らには地域社会に貢献する奉仕活 な課題が山積しております。 少や単位クラブの解散など全国的 で参りました。しかし、少子高齢 自らの健康づくりや友愛訪問、さ 奉仕」の三大運動を基本理念とし、 合うことから始まっております。 ブ活動は、互いに助け合い励まし 私たち会員は、「健康・友愛・ 皆様ご承知のとおり、老人クラ

> 県老連及び市町村老連において くの単位クラブが解散・休会に追 ります。 ているところでございます。 性リーダーの養成などが求められ は、依然として若手リーダーや女 ておりますが、他の都道府県・指 い込まれている状況にあります。 入者がいないことなどにより、多 長になり手がいないことや新規加 定都市老連同様、単位クラブの会 ており今年度が第三年度目となっ |会員一万人増強運動」を展開し 人会員増強運動」に取り組んでお 県老連もこれに呼応し、

域支援事業(新しい介護予防・日 市町村の行政に委ねられ、平成 護、通所介護)は、保険者である 見直され、介護度が要支援一・二 なければならないことになりまし 常生活支援総合事業)」で対応し 三年以内に、市町村独自の「新地 二十七年度から二十九年度までの の人へのサービスの一部(訪問介 た。その中で、老人クラブが現在 このような中、介護保険制度が

域支援事業」として認められるよ 高齢者の在宅生活を支える「新地 いく必要があります。 市町村に積極的に働きかけて

活動」「サロン活動」などが、

られていると考えております。 地域づくりの役割を担い、地域を からこそ、高齢者自らが率先して 況にあります。このような時代だ 元気にする活動を行うことが求め 介護や年金など何れも、厳しい状 高齢者を取り巻く環境は医療

うではありませんか! 問や健康づくりに取り組んでいこ 員の皆様が先頭に立って、友愛訪 クラブ会長各位をはじめ県老連役 うことが求められています。単位 担い、地域を元気にする活動を行 ません。私たちには地域づくりを 的に取り組んでいかなければなり 心豊かな活動が出来る様に、積極 を作り、共に楽しみながら健康で なければなりません。仲間が仲間 の老人クラブの明かりを灯し続け 復興に立ち上がった被災地におい ても、先人達が築いた五十有余年 東日本大震災から五年四か月

い申し上げ、再任のご挨拶とい より一層のご理解とご協力をお願 し上げますとともに、会員皆様の 出いただきましたことをご報告申 国老人クラブ連合会」副会長に選 ク老連の代表の一人として、「全 り、不肖私が、北海道・東北ブロッ 結びに、会員皆様のご支援によ

評議員

(役員名簿) (敬称略

(任期:平成28年6月8日

会

武山 萬 石 巻

副会長》

渡邊榮 岩 沼

西城重 気 仙 沼

佐藤純子

新 任

(女性委員会)

小松洋吉

愛

事》

(東北福祉大学)

(県長寿社会政策課) 新任 成田美子

庄司典夫

板橋兵悦 塩 釜

(県社会福祉協議会)

菊地 中澤和男 衛 名 白 取 石

伊藤三壽 **角** 田

及川 (登米) 新任

阿部昭

多

賀

ら三十年度までの五年間、「百万

全老連では、平成二十六年度か

三浦 大山金雄 漸 (栗原) 会終結の時まで)

平成30年度定時評議

佐藤節夫 大 崎

東 松

島

村田直喜 太田研光 (県南) 新任

鈴木輝雄 (県北) 中 新任

佐藤良一 (沿岸) 新任

佐藤貞子 (女性委員会) 新任

髙橋ちた江

(女性委員会) 新任

《常務理事》

赤間 明

、県老連事務局

事》

早坂 修 (県南) 新任

鈴木勝美 (中央) 新任

森近正明 (県北

顧 問》

坂本せん

北海 会長 平 成 道 28 年 事 • 蓩 東 度 局 北 長会議 ブ 口 ック老人クラブ連合会

番

0)

なり が参加し仙台市太白区秋 で開催された。 木 八温泉 2日間に 今年 全老連齊藤秀樹常 Ш 平 から15日 度は本県が当 萬会長 成 ホテル 28 わたり、 年 0 (金) 4 緑 月 挨 水亭」 まで 拶 20 名 14 \mathcal{O} Н

務 ح 全国運 ②老人クラブ国 会委員 ④老人クラブ保険 動」:「新地域支援事業」)、 改 理 の活用促進に $\begin{array}{c}
 1 \\
 0 \\
 0
\end{array}$ 選に伴う理事 事 か 動の推進について ら①全老 0) 万人会員增強運 推薦 らい 及び 庫 連 補助 0 役 て e V 委員 加 員

あった3項目の協 政令市から提案の 説明があった。 促進について、 報告があった。 次に、 4項目の連絡 各道 県

平成28年度 北海道・東北ブロック老人クラブ連合会 会長・事務局長会議

事候補 者」として推薦さ 会長が、「全老連理 致で決定した。 れることに満 全老連副会長候補 その中で武 者 並びに Щ 萬

されました。

永い間、

疲れ

様

で

高野正雄

いて、

します。

うぞよろしく

、お願

大友

越地光雄

ケ

そして、

今後ともど

西澤英清 渡邉信秋

Ш̂ 言 丸

新 新任

任

坂本せ |顧問| ん前会長 ഗ



相澤政

助

高橋

誠 塩

釜) (新任

されました。 員長等々多くの重責 老連会長・理事・ されることになりました。 せんさんが、 について満場 の貢献をされました坂 において、 た「第6回県老連理事会 ホテル白萩」で開催され これを受け さる5月25日 今般、 県老連のために 永きに 顧問への推薦 理事を辞 致で承認 わ (水) に 女性 た を 数 ŋ

問としての委嘱状 武山萬会長から頭 いが交付 顧 お 添田 村山 真壁虎雄 松本 笠原吉信 菅原武義 三品 古郡金蔵 倉 繁 孝 市 丹野則夫 小松潤作 夫 護 實 柴 村 ÎII (蔵 東 栗 登 大 大

> (敬称略 任期:平成 26年4 月 1日

【評議員名簿】

~平成30年度定時評 会終結の時まで) 新任:平成28年6月8日 議 5 員

澁谷秀一 一部次雄 大 和

藤島史男 中 實 富 大 新任

田稲生 大 衡)

橋本一意 色 新任

小野秀一 髙橋良一 **涌** 加 谷 美

工藤

寧 剛

新

任

笠松

田端幸男

取) (新

任

福

田

高原

博

畠山多喜夫

(気

仙 石

菅原芳吉 美 新任

米 原

沼

武内武司 女 新任

古澤孝夫 南 三 陸

松

高橋よし子 菅原邦子 (女性委員会)(新任 (女性委員会)

(県長寿社会政策課) 大石雅邦 (新任

河 ケ

原 宿 王 崎 島

田) (新任

佐藤光敏

田

新

任

崎

県社会福祉協議会

会 • 議 員 会の 開催 状 況

~ 成 年 第 5 回 理 事 会

- 日 所時 成28年3月8日 火 間 午後 1 時30分から
- 場 ホテル白萩 「高 砂 Ó
- 協 議 項
- 2 平成28年度事業計画並びに収支予算は平成27年度補正予算について【承認】平成28年度分担金について【承認】
- 3 |並びに収支予算に 0 13 7 承認

平 ∃成 年度) ・テル白萩「けやきょ平成88年3月18日 < 員 会

- *河*時:: 金) 後 1 時 30分から
- 場 ホテ いやきの 間
- 協議事項
- 2
- 平成28年度事業計画並びに収支予算は平成27年度補正予算について【承認】平成28年度分担金について【承認】
- [並びに収支予算に 0 11 7 承

平 ∃ 成 議所時28 年度) 第6回 理 事 会

ホテル白萩「萩の男平成28年5月25日 (水) 後 1 時 30 分か

協場 //: ホテ 間

事項

報告事項 平成27年度事業報告並びに収支決算について坂本せん理事の顧問への推薦について【承認】県老連役員の解任並びに選任について【承認】 承認

3

第1回県老連女性委員会議の決定事項について平成28年度北海道・東電 東 北 ク会長

ブ

口

ツ

事

務

局 長会

36,811

36.811

2 回県老連女性委員会の 決定事 項に 0 11 7

入

出

収

支

高齢者相互支援推進啓発事業費

· 共同募金会配分金収入

・補助金収入

· 会費収入

諸収入

○事業費

・広報費

・その他

○管理費

・旅費

・役務費

・賃借料

・支払負担金

雑費・その他

・全国会議費

・災害支援費

・基金繰入

・寄付金収入

・災害拠金振替

・スポーツ大会費

認知症講座費

・給与・福利厚生費

市町村老連推進助成費

・若手リーダー研修費

・給与・福利厚生費等

・老人クラブ大会費

・女性リーダーセミナー費等

健康づくり研修費

平 成 所時28 (年度) 第 5 回 評 議 員 会

- H ホ平庁成 ノル白萩「萩の 関 28年6月8日 (水) 午後 1 時 30 分か b
- 間
- 協場 事 項
- ,て【承認】
- 老連評議員の解任並びに選任について老連役員の解任並びに選任について
- 3 2 成27年度事業報告並びに収支決算に 0 いて【承認】

(単位:千円)

12,768 560 5,733 1 11,818 310 5,621
31,302 700 1,518 1,496 334 10,885 1,600 750 100 900 1,830 845 10,218 126
5,509 2,889 575 400 434 600 611

12,768 560 5,733 1 11,818 310 5,621	-
31,302 700 1,518 1,496 334 10,885 1,600 750 100 900 1,830 845 10,218 126	
5,509 2,889 575 400 434 600 611	

報告事 坂本せん理事の顧問委嘱につい平成28年度第1回県老連女性委平成28年度北海道・東北ブロッ 項 [県老連女性委員会の]・東北ブロック会長 決定事項に 事 務 局長会議 0 の決 定事 項 に 0 (V

7

7

平 成 28 年 第 7 回 理 事 会

3 2 1

- 成28年6月8日 (水 午 ·後 3 時 か Ġ
- ・報告事項・日時・平台 ホテル白 萩 萩 0) 間
- 平成28 28年 年 度 北 海 道 東 北 ブ 口 ツ ク 老連 会長 事 務 局 長会議 0 決定 事 項
- 項 - 度第1 回県老連女性委員会の決定事項につい
- 協議事

2

1

1

-成28年度

- 県老連会長 副 会長 常務理事
- の選定について【承認】

1,600 750 100 900 1,830 845 10,218 126
5,509 2,889 575 400 434 600 611

これから (人数は県内からの参加見込者数)

県内の行事予定

[7月29日]

「若手リーダー研修会」

①講演「消費者被害の現状とその対策について」(仮題) 午後1時30分~ホテル白萩・70名 (宮城県警察本部生活安全部生活安全企画課職員)

②活動報告

デル事業の取り組み状況について H27全老連「高齢消費者被害防止キャンペーン」モ

8月31日

「女性リーダーセミナー」

午後1時30分~ ホテル白萩・230名

9月8日~30日] 健康づくり研修会」

仙南地区 仙台大学 女川町総合運動公園

気仙沼本吉地区 栗原地区 仙台地区 大和町役場 鶴巣教育ふれあいセンター 栗原市若柳公民館 南三陸町スポーツ交流村

大崎地区 登米地区 登米市豊里公民館 涌谷町公民館

(10月6日) (予備日/7日) 「県シニアスポーツ大会」

大和町総合運動公園・700名

「県老人クラブ大会」 【11月16日】

岩沼市民会館・900名

[11月~2月] **「認知症サポーター養成講座」**

県内20会場・1, 000名

[12月9日]

「高齢者相互支援事業・シルバーリーダー研修会」

ホテル白萩・110名

1月19日

「県老連女性委員会」

ホテル白萩・

35 名

「高齢者相互支援推進啓発事業関係者連絡会議.1月27日】

ホテル白萩

25 名

[3月7日]

「県老連理事会」

ホテル白萩

30 名

「県老連評議員会」【3月17日】

ホテル白萩 45 名

県内7地区・700名

「市町村老連会長・事務担当者合同会議」【3月24日】

ホテル白萩

70 名

2 東北・北海道ブロックの行事予定

【7月14日~15日】

「東北ブロックリーダー研修会」

秋田県・ 36 名

3 全国の行事予定

11月9日~10日 「全国老人クラブ大会」

富山県・ 15 名

報

➤ ◆ ○ 県内のできごと ○◆ ○ ↓

市町村老人クラブ連合会長・事務担当者合同会議

午後1時30分から ル白萩「錦の間」 平成28年3月25日 ○出席者 48 名 ホテ (金)

支補正予算について (1)平成27年度県老連収 ○報告事項

> 業計画並びに収支予算に いて (2)平成28年度県老連事

(3) その他

の改正 ①「会員1万人増強運 推進奨励金交付要綱 (補完) について

動 いて 者 2 被 の実施に 「高齢 害防止運 消費

③厚生労働省

いて 資料の送付につ 老人クラブ関連 担当課長会議」 高齢者保健福祉 全国介護保険・

3つの保険につ

④老人クラブ

平成28年度第1回県老連女性委員

32名が出席し第1回女性 階「けやきの間」に於いて、 時30分からホテル白萩2 委員会が開催された。 4 月 28 日 (木) 午 後 1

人クラブの歌」を合唱し 「わたしたちの誓い」を朗 した後、武山萬会長、 開会に先立ち全員で「老

とおり。 拶があり、 入った。 坂本せん女性委員 の紹介を行い協議 主な内容は次の

並びに「評議員」について 老連理事候補者への推薦 副委員長の選任」及び「県 (1)「女性委員会委員長

続いて出席者 職事項に 長の挨





貞子 間 島町)、○副委員長:佐藤 員は次のとおり決定した。 橋了評議員も辞任し、 吉野照子両副委員長、 任したほか、高橋せつ子・ いた坂本せん委員長が辞 女性委員長を務 〇委員長:佐藤純子 平成13年5月から15 (蔵王町)、髙橋ちた て頂 松松 役

留任)、髙橋よし子 菅原邦子 (川崎町: 老連理事候補者」 〇県老連評議員: 〔利府町〕…「県老

ついて セミナー」(案) 連評議員候補者」 (2)「女性リーダー

内容は を行い、「演芸発表」 時30分から開催し、 31日(水)午後1 は行わないことに 活動事例発表」等 今年度は、 「基調報告」 8月

高齢 第3回関係者連絡会議 者相互支援推進啓発事 業

会議」 老連 ら 24 名、 に於いて、 の合わせて28名が出 27・28年度) 時 て開催された。 30分から 6 月1日 第3回関係者連絡 県老連から4名 第 12 期 指定8老連か 「ホテル白萩 (水) モデル指定 午後1 (平成 一席し

互 (1)取 今後の事業運営等」につ り組み状況」につい 支援推進啓発事業への 8老連から「高齢 武山萬会長の挨拶の後、 て事務局から説明があ 「平成28年度の事業日 が あった。 次 に (2) 者 7 相





ら説明があり閉会した。 位等」について事務局か 会員数の推移・高齢化順 及び「県内のクラブ数・ 13 ナーへの派遣老連」につ 宅福祉を支える友愛セミ 程」及び全老連主催の (3) 発進奨励金の交付状況 て確認を行った。最後 「会員1万人増強運

【モデル老連

崎市松山 栗原市栗駒地区老連、 町老連、大郷町老連、 町老連、 石巻市河北支部老連、 三陸町老連 地区老連、 女川 三町老連、 利府

日本生命財団 「生き生きシニア活動顕彰」 贈呈大

4階「庁議室」 午後2時30分から 平成28年6月14日 火

13 献活動に取り組む県内 青少年健全育成や地域貢 の贈呈式を県庁で行い き生きシニア活動顕彰 年の健全育成助成」と「生 (大阪市) は、「児童・少 団体に目録を渡した。 財 (公財) 団の熊谷修一助成事 日本生命財 (T) 団

駅舎の清掃、 からは、

大崎市 角田市 西根13区たかさご会

上野目福寿会

大郷町 土手崎長栄会



があり、 激励の言葉が贈られた。 知事からあいさつ、 業部長及び若生正 労苦に対し感謝とともに 永年にわたるご 博県副 祝辞

次の3団体が受賞した。 活動等に取り組んでいる しての花いっぱい運動や 県内の単位老人クラブ 子供たちと共同 高齢者支援

報告」(西山全老連評議員 性リーダーに関する活動 滋賀県老連女性委員長) 人会員増強運動について_ ○活動報告①「100万

り組みについて」 女性委員長) 川上新潟県老連副会長 キャンペーン事業の ②「高齢消費者被 の取り

· 女性部会長) (黒飛奈良県老連 副 会

○ブロック別情報交換 ○全体協議・報告

◇ 全国の出来事

全老連女性代表者会議

ル 午前11時から 平成28年5月17日 全社協ビ 火

老連女性委員会委員長 〇内容 ○出席者 基調説明「 佐藤純 子 平 県

老連常務理事) 点について」(齊藤秀樹全 成28年度全老連事業の重 ○報告「平成27年度

【会員1万人増強運動】市町村老連別「数値目標&実績」(H26~H30)

※基準日: H25.4.1

H 27.12.1 作成 (公財) 宮城県老連

区分	H25.4.	1 現在	5年間の	H26.4.	.1 現在 H27.4.1 現在				
老連名	クラブ数 ①	会員数 ②	数値目標 (H31.4)	クラブ数	会員数	クラブ数 ③	H25 比 ③-①	会員数 ④	H25比 4-2
石 巻 市	97	3,696	720	101	3,777	91	\triangle 6	3,337	△ 359
塩釜市	35	1,217	237	36	1,193	35	0	1,155	△ 62
気仙沼市	54	2,041	398	55	2,154	55	1	2,080	39
白石市	33	1,514	295	33	1,502	32	△ 1	1,448	△ 66
名 取 市	42	1,687	329	42	1,526	40	$\triangle 2$	1,426	△ 261
角田市	62	2,106	410	57	1,874	53	△ 9	1,692	△ 414
多賀城市	24	1,084	211	24	1,076	24	0	1,034	△ 50
岩沼市	32	1,211	236	31	1,151	28	$\triangle 4$	1,023	△ 188
登米市	162	7,194	1,401	159	7,081	154	△ 8	6,779	△ 415
栗原市	164	5,516	1,074	160	5,334	155	\triangle 9	5,098	△ 418
東松島市	29	1,038	202	35	1,212	35	6	1,230	192
大崎市	124	5,019	978	110	4,496	98	$\triangle 26$	3,966	△ 1,053
小 計	858	33,323	6,490	843	32,376	800	△ 58	30,268	△ 3,055
蔵 王 町	17	919	179	17	861	17	0	840	△ 79
七ヶ宿町	7	135	26	5	135	5	$\triangle 2$	143	8
大河原町	20	751	146	19	710	19	$\triangle 1$	670	△ 81
村田町	16	503	98	16	496	16	0	422	△ 81
柴田町	23	834	162	21	789	21	$\triangle 2$	760	△ 74
川崎町	19	533	104	19	533	19	0	562	29
丸森町	20	784	153	19	725	21	1	742	△ 42
小 計	122	4,459	868	116	4,249	118	$\triangle 4$	4,139	△ 320
亘 理 町	29	1,408	274	35	1,509	38	9	1,638	230
山元町	5	211	41	5	203	5	0	195	△ 16
松島町	12	830	162	12	772	12	0	765	△ 65
七ヶ浜町	12	677	132	12	642	12	0	595	△ 82
利府町	19	984	192	19	986	19	0	990	6
大 和 町	50	2,307	449	50	2,292	49	$\triangle 1$	2,229	△ 78
大郷町	25	602	117	25	602	24	△ 1	554	△ 48
富谷町	13	860	167	13	848	13	0	858	△ 2
大衡村	13	468	91	13	468	13	0	441	△ 27
小 計	178	8,347	1,626	184	8,322	185	7	8,265	△ 82
色麻町	16	425	83	16	412	15	$\triangle 1$	376	△ 49
加美町	50	2,378	463	50	2,350	48	$\triangle 2$	2,261	△ 117
涌谷町	36	1,296	252	36	1,241	37	1	1,284	△ 12
美里町	18	915	178	18	880	17	△ 1	873	△ 42
女川町	6	202	39	6	196	6	0	206	4
南三陸町	0	0	0	23	668	25	25	752	752
小 計	126	5,216	1,016	149	5,747	148	22	5,752	536
合 計	1,284	51,345	10,000	1,292	50,694	1,251	\triangle 33	48,424	△ 2,921

[※]本資料は、宮城県保健福祉部長寿社会政策課が各年3月31日現在で集計した統計を基に作成 したもの。

[※]県資料を基としたため、本吉町老連は気仙沼市老連に含む。

高齢消費者被害防止事業(H27~H28)

(1) 事業内容

- ①警察署等関係機関と連携して講習会を実施し、見守りサポーターを養成する。 【見守りサポーターの3つの役割】 ・伝える **・気にかける ・つなげる**
- ②地域において、見守りサポーターを中心とした被害防止活動を実施する。
- ・関係機関の啓発用チラシの配付 ・啓発グッズや独自チラシの作成配付 ・ポスター掲示等

(2) 高齢消費者被害防止キャンペーン(H27) ••• (公財) 全国老人クラブ連合会からの事業

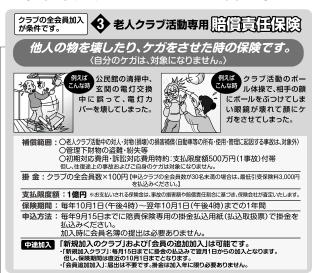
老	連名	単位老人クラブ数	見守りサポーター	備考
10石巻	市石巻支部	26	27	【助成金】各5万円
2富	谷町	13	26	【講師・連携機関等】 警察署・行政・
③女	川 町	8	20	県民サービスセンター等
合	計	47	73	

(3)高齢消費者被害防止運動(H28)・・・県老連単独事業として実施

【助成金】各老連の会員数に応じて5~20万円 【講師】H27同様(警察署員等) 【実施5老連】①石巻市、②蔵王町、③七ヶ宿町、④七ヶ浜町、⑤大和町

老人クラブ会員向けに **3つの保険で安心補償**







〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

◆ 最寄りの市町村老人クラブ連合会に常備しています。 ◆ 不足の場合は市町村老連を通じて下記までご請求くだ。

受付時間 9:30から17:00まで〈土、日、祝祭日、年末年始休〉

ホームページ http://www.senior-ltd.com/ 老人クラブ傷害保険 検索 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社(担当課)医療·福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

この広告は、「老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)」、「普通傷害保険」、「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保 険)」についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「老人クラブ3つの保険ご案内パンフレット」「概要・ご加入の際の注意事項」等をよくお読みください。詳細は、保険会社より ご契約者である団体の代表者にお渡ししております保険約款によります。ご不明な点等がありました場合には、全老連保険係または 取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。 16-T14040 平成28年4月作成 /3 会員各位

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会

がん保険のご案内

拝啓 盛夏の候、会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃は県老連に格別のご温情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、現在日本人の死因のトップは「がん」です。

県の対がん協会(平成27年2月集計)によりますと、宮城県の60歳から84歳までのがん罹患者は、男性では「胃・前立腺・肺」女性では「大腸・胃・乳房」が多いようです。検診等で早期発見し治療することにより治る場合も増えてきているようですが、入院から手術、治療費に関しましてはご存知の通り多額の経済的負担を強いられる場合があります。

「転ばぬ先の杖」と申します。普段の定期健診も大切ですが「全老連の3つの保険」同様、「アフラックのがん保険」をご検討いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに、県老連では「会員1万人増強運動」を展開中です。皆様の身近な人へのPR・勧誘を引き続き、ご協力をお願い申し上げます。

時節柄ご自愛くださいますようお祈り申し上げます。

敬具

ご案内する商品説明は募集代理店によるものです。保障内容等のお問い合わせは募集代理店までお願いします。

【今後の取り組みに向けて】 ~会員1万人増強運動~

- ①単位クラブはまずあと一人の加入増(前年度より)を!
- ②解散クラブの防止を!
- ③未結成地域に新規クラブの立ち上げを!

FAX 022 (223) 1161 電 話 022 (223) 1156 宮城県老人クラブ連合会あて 宮城県社会福祉協議会内 公益財団法人 三城県社会福祉協議会内 日本 156 日

問い合わせ先記事などに関する

井上 静香兵藤 玲子

老人クラブ会員章

全国老人クラブ連合会では、老人クラブ会員章 を頒布しています。

会員章は、会員一人ひとりの 意欲とクラブの誇りを示すシン ボルです。会員章を胸に、クラブ 活動の輪を広げましょう。

【頒布代】1,000円/1口(ほかに送料 120円が必要です)。

- ◎ 20 口以上は @900 円。
- ■お問い合わせ先

公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会事務局

県老連からのご案内

今や、2人に1人が一生のうちにかんと診断される※と

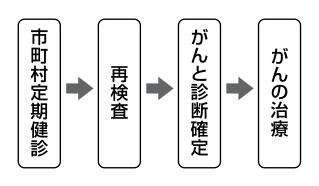
言われております。

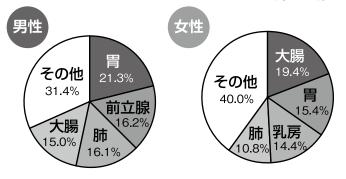
※公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計'14」

がん発見から治療までの流れの例

宮城県の部位別がん罹患割合(60~84歳の罹患者)

※上皮内がんを除く

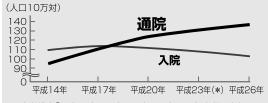




発行 公益財団法人宮城県対がん協会がん登録室(平成27年2月集計)

通院治療は増加傾向にあります。

がん(悪性新生物)の外来受療率・入院受療率の推移



厚生労働省「平成14年、17年、20年、23年、26年患者調査」 (*)平成23年の数値は宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏および 福島県を除いた数値 がんは通院でも治療する時代!

がん治療は長期化する可能性も

たとえば、通院期間(治療・検査のために通院した期間)

平均3年5ヶ月

アフラック がん罹患者アンケート調査(2013年8月実施)

昭和6年以降にお生まれの満85歳までの方がお申込みできるがん保険です。

が生きるための がん保険 Days

がん保険 Jays 新 生きるためのがん保険Days Aプラン《入院給付金日額 5,000円の場合》

初めてがんと診断されたら

一時金 50万円

入院・三大治療*の通院は

日額5,000円を日数無制限に保障
※三大治療とは手術・放射線治療・抗がん剤治療のことをいいます。

手術・放射線治療・抗がん剤治療も保障

保険料例 〈新 生きるためのがん保険Days Aプラン〉 入院給付金日額 **5,000 円**

契約年齢 70歳

保険料(月払)

個別取扱 月払 保険期間 / 保険料払込期間:終身(抗がん剤 治療特約は 10 年更新)定額タイプ 解約払戻金なしタイプ

女性

性別

4.455円

冶撥特約は10 年更新)定額ダイノ 胜約払戻金なしダイノ <抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

(2016年6月現在)

詳しくは「契約概要」等をご覧ください。

裏表紙もご覧ください。

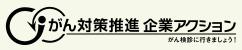
FAX 022-223-116

ナカイ株式会社 本社

T980-0011

仙台市青葉区上杉1丁目6番10号 仙台北辰ビル7階 TEL 022-722-3771(代) FAX 022-722-3773





月15日(木)

0120-343-991

0120-377-343

■引受保険会社 アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

仙台総合支社

〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階 TEL 022-262-5610

AF040-2016-0067 7月15日(180715)

Affacの新商品 がんを経験された方におすすめです!

がん保険契約件数 №0.7

県内のがん保険契約件数

月払保険料	[個別取扱] 生きるためのがん保険 寄りそうDays 入院給付金日額:5,000円コース 保険期間/保険料払込期間: 終身
-------	---

\NEW/ 生きるための

がんを経験した人

のための、新しい

がん保険誕生。

また、ご契約に際しては、健康状態などによる制限があります。

後日、ご連絡させていただきます。

提出締切日

〈募集代理店〉ナカイ株式会社

詳しい説明・資料請求をご希望の方は右記の ハガキに必要事項をご記入の上、ご投函ください。

契約日の 満年齢	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳
男性	4,420 _円	4,800 _P	5,135 ฅ	5,540ฅ	6,055 ฅ
女 性	3,310 ฅ	3,550ฅ	3,815 ฅ	4,020 _{Pl}	4,265 ฅ

(2016年6月現在) ※その他の年齢・プランの保険料についてはお問い合わせください。 ※このがん保険は、がん(悪性新生物)を経験された方のための商品のため、保険料が割増されています。

詳しくは「契約概要」等をご覧ください。

料金受取人払郵便

805

仙台中央局

差出有効期間 平成30年7月 24日まで

切手を貼らずに \ 投函してください。 980-8790

(受取人)

仙台市青葉区上杉1-6-10 仙台北辰ビル7階

(募集代理店)

県老連担当代理店 ナカイ株式会社 行

○印をつけてください

- 契約したい
- がん保険
- 説明が聞きたい
- がん保険の見直しをしたい
- 注詳しい資料が欲しい



ինիկիներիին այնդեղերերերերերերերերերերեր

募集代理店 御中

今回提供する個人情報の責代理店における利用目的が、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持 管理であることを確認しました。また、これらの利用目的のために責代理店がその提携先であるアフラックに 登録されている代理店と共同して対応する際には、個人情報が当該代理店に提供されることにつき同意します。